

教育民生 常任委員会

教育民生常任委員会に
本会議より付託された議
案は、条例関係6件、予
算関係10件の合計16件で
ある。

■議案第3号 仙北 市北浦教育文化研究 所設置条例制定につ いて

問 北浦教育文化研究所
の人員構成と設置の目的
について伺う。

答 所長には、教頭級の
教員を置き、指導主事と
して1名を配置する。ま
た県より3年間1名の指
導主事の派遣を頂き3名
の所員となる。

目的については、常に
新しい教育を研究し先生
や子供達の研修、学力向
上、道徳や文化、不登校
対策等を研究、指導し各
学校とのパイプを太くす

るものである。

■議案第19号 仙北 市病院事業医師等修 学資金貸与条例の一 部を改正する条例制 定について

問 県外の方でも利用で
きるようになるが、具体
的に県外に対してのPR
や宣伝はしているのか。

答 北海道から関東地方
までの医療関係の高校、
大学、専門学校、330
校にこの制度のパンフレ
ットを送っている。6名
の県外の方からの申請が
来ている。

■議案第25号 平成 23年度仙北市一般 会 計予算

・戸籍住民基本台帳費に
ついて

問 システムの保守委託
料や賃借料について業者
の言い値になっていない
か。契約金額の妥当性を
検討したことがあるか。

答 保守委託契約につい
ては毎年の契約でその都
度、保守項目を業者と協
議し減額できるものを検
討している。システムの
賃借料は5年の継続契約
であり、導入する際に
様々なシステ
ムの比較検討
をしている。
妥当である
と考えている。



新設された「北浦教育文化研究所」(角館庁舎内)

問 クリオンの
指定管理委
託料が、昨年
と同様に予算
計上されてい
る。今後、木
質バイオマス
施設が順調に
稼働すると想

定しているのか。バイオ
マス施設の改善工事が数
ヶ月間ある中で、この予
算を計上した根拠につい
て伺う。

答 改善すれば、従来ど
おり稼働する見込みで予
算編成した。もし22年度
同様に熱量が供給されな
かった場合は、指定管理
委託料で相殺する。

※審査の過程で、農林部
長の説明を求めた。
稼働に不透明さが残
る、熱供給が順調でない
段階での予算計上は認め
られない、との反対討論
があったが、賛成多数で
可決した。

■議案第30号 平成 23年度仙北市国民健 康保険特別会計予算

問 平成23年度の予算は
国保運営安定化計画を基
にしたと理解するが、課
税額は年々増加する計画
になっている。滞納額が
増える可能性がある、被
保険者の方々の支払い能
力を検討したのか。

答 国保経営の安定を進
めるには、加入者相互の
負担が第一前提である。
所得によって7割、5

割、2割の軽減措置を取
っている。更に一般会計
から基準外繰入の1億円
を23年度から5年間予定
している。あくまでも国
保の健全な経営安定と加
入者の相互負担の観点で
の予算である。

討論 反対討論 被保険
者の支払い能力を考慮し
ておらず、初めての一般
会計からの基準外繰入、
1億円をしても保険料は
上がる計画なので反対で
ある。

討論 賛成討論 国保加
入率が5割を切っている
状況であり、一般会計か
らの1億円の基準外繰入
は重い決断と思う。市民
に理解を頂く説明と未収
金徴収率の向上の条件を
付して賛成する。

採決の結果、可否同数
となり、委員長裁決によ
り原案を否決した。(本
会議では賛成多数で原案
どおり可決した。)

■議案第37号 平成 23年度仙北市病院事 業会計予算について

問 病院事業管理者に係
る医師の人事権について
院長と協議はできている

のか。
答 人事権は事業管理者
にある。今までも医療職
については院長が調整
し、市長が承認してい
た。今後も院長が調整し
事業管理者と協議した上
での人事になる。

■議案第45号 平成 22年度仙北市国民健 康保険特別会計補正 予算について

問 高額医療費の対象者
は、現状どうなっている
のか。

答 1ヶ月で300万円
以上かかっている方が7
名いる。最高の費用額
は、500万円以上であ
る。21年度は高額医療対
象者は15人であった。

◎付託された議案16件の
うち議案第30号 平成23
年度仙北市国民健康保険
特別会計予算は否決され
た。外15件は原案通り可
決された。

(佐藤 記)